

学校だより

霜月（しもつき）

令和2年11月12日 今帰仁小学校

2020. November .Twelfth (12th)

文責：校長 屋良 篤

Number 41

5年生校外学習 3連発

今週の月火水と5年生は3連続で校外学習がありました。その様子を紹介したいと思います。

【月曜日：稲刈り体験】

名護市羽地の田んぼでの稲刈り体験でした。初めての稲刈り体験に子ども達は緊張とワクワク感で出発したと思います。田んぼは、宮里紅花さんの祖父の田んぼで稲刈り用の鎌を使って実際の稲刈り体験をしました。しゃがみながらの稲刈りはちょっと大変さを感じたことだと思います。でも、子ども達は、手際よく片手で稲を握り、片手で鎌を使いサクサクッと稲を刈っていました。天気にも恵まれ良い体験ができたと思います。ご苦労様でした。また、当日は、バスの運転手を引き受けてくださった宮里さん（紅花さんの父）と村教委の上間さんも田んぼでの体験と一緒にやってくださいました。大変ありがとうございました。



【理科：川の流れ】

火曜日は、理科の流れる水の働きの単元学習の一環で、実際に川へ出かけて下流、中流、上流の様子を観察してきました。川は地元の大井川です。

下流では、流れがゆっくりで砂や泥、粘土などが堆積し中州や三角州などができる。中流では川が曲がりくねったり川の外側は

浸食し、内側は砂などが堆積すること、石ころも角が取れて丸っこくなる石（れき）が多いことなどを観察することができました。

上流では、川幅が狭く流れは急で大きな石や岩がごろごろしている様子などが観察されました。

本物を見て、触れて、感じることはとても学習効果があると考えています。また、実際に行くことで川の危険性や周囲の小動物（昆虫等）にも気を配ることができると思います。今後も、本物に触れる機会が持てるといいなあと思います。

【畜産体験】

最後は、畜産体験です。昨日の1～3校時にかけて行いました。場所は渡喜仁の豊里さんの牛舎です。全部で牛を120頭余り育てているようですが、その牛舎でお掃除体験をしました。生き物を扱う仕事の大変さが身に染みたのではないのでしょうか。子ども達は「ああクサイもういやだー」と本音をつぶやきながらも、一生懸命に掃除をする姿にとっても感心しました。でも、いい体験もありましたね。子牛にミルクを与える体験もできました。40度に設定された水道からお湯を入れ、出来上がったミルクを哺乳ビンのようなもので子牛にあげている光景はどの子もかわいらしく楽しそうでしたね。ここでも、日頃は体験のできない本物に触れることができました。

皆さんが将来、どのような仕事をするかは自由です。キャリア教育として体験したことに感謝しつつ自分の将来像を考えるきっかけになると幸いです。協力してくださった畜産農家の豊里さん、運転手の上間さんありがとうございました。かかわってくれた皆様に感謝の気持ちを。